



南越前町保健推進員です。私たちは、南越前町にお住まいの皆さんが健康に生活できるよう、お手伝いをしています。

そこで、今月号より「がん」に焦点を絞り、定期的に情報発信をしていきます。

※がん予防を目的に、平成 29 年度からスタートしている南越前町独自の取り組みです。
(詳しくは、広報紙 5 月号 2 頁から 5 頁をご覧ください。)

日本人で 2 番目に多いがん「大腸がん」

欧米で多いと言われてきた大腸がんですが、日本においても現在、罹患数第 2 位であり、男女とも増加傾向にあります。

□ 大腸がんはどんな病気？

大腸は小腸と肛門の間にある臓器で、小腸側の結腸と肛門側の直腸に分かれます。がんの発生部位によって結腸がん、直腸がん、肛門がんと呼ばれ、大腸がん全体の約 70% が直腸周辺に発症します。



□ 南越前町でも大腸がんは多いの？

町の部位別がん死亡の順位では、大腸がんは男性で第 3 位、女性で第 2 位であり、南越前町でも、多くの方が大腸がんで亡くなっています。

□ 大腸ポリープは大腸がんになるの？

ポリープとはイボのような突起物で、大腸の内側の粘膜にできたものを大腸ポリープと言います。良性なら問題はないですが、悪性ポリープの場合、大きくなると大腸がんになる可能性があるため切除してもらうようにしましょう。

□ 大腸がんの検診はどんな検査？

町の大腸がん検診は便潜血検査を実施しています。便の表面をスティックでこすり取り、便から血液が検出されるかを調べる検査です。安全で痛みもない検査ですので、是非、受診してください。



★検査容器は、保健福祉課または各総合事務所にしてお受け取りください。提出は集団検診会場にお持ちいただくか、保健福祉課、各総合事務所でも回収しております(受診券、自己負担金が必要です)。

大腸がんは早期発見すれば完治できる確率が高いものの、自覚症状が出にくいがんです。年に 1 度は大腸がん検査を受けましょう。

■ 問合せ 保健福祉課 ☎ 47-8007

流動創生

【満員御礼！東京都内にてイベントを開催】

東京・日本橋でイベントスペースを運営する「BETTARA STAND 日本橋」さんにゲストとしての参加をお声かけいただき、6 月 7 日に『「流動創生」こうして僕らは旅を生きる。1 億総「移動」社会への提案』と題したイベントを開催していただきました。

東京都在住者を中心に、移住だけではなく新しい地域との関わり方に関心をもつ方々など約 40 名が参加され、満員の会場は大いに盛り上がりました。

参加者の方々からは「応援します。同じような動きが全国に広がればと思います」、「これからの発展も楽しみです」などといった声がありました。



■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013 流動創生 検索